

リーディング・チュウ太の使い方(パソコン実習)

甲南大学知能情報学部 北村達也[†]

リーディング・チュウ太(以下、「チュウ太」)の辞書ツールは、入力文章中の単語に辞書情報を自動的にリンクして web ブラウザーで表示させるシステムです。このシステムは 1996 年に北陸先端大の寺らによって開発されたシステム“DL”が起源です。その後、1999 年にチュウ太が公開され、多くの方々のご協力によって機能の追加、日英以外の辞書の追加、教材バンクの作成など進化を遂げてきました。そして、現在も進化を続けています。

この実習では、実際にパソコン上でチュウ太の各種ツールをお試しいたできます。当日の新聞のホームページの文章を辞書ツールで処理したり、レベルチェッカー(文章中の単語や漢字の難易度を判定するシステム)で処理したりといったことを体験していただきます。処理結果の活用法については、東京国際大学の川村先生からも具体的なコメントをいただけたと思います。この他、日本語教育に有用な各種 web ページと連携する方法についてもご紹介します。

この実習は、チュウ太を利用したことがない方、あまりパソコンに詳しくない方を対象としております。使い方がわからなくなった場合にはスタッフがお手伝いしますので、どうぞ遠慮なく声をかけてください。

この実習を通してご自分なりのチュウ太活用法を見つけていただくことができれば、スタッフ一同、望外の喜びです。

謝辞：本研究の一部は、甲南大学総合研究所、平成 21 年度シーズ発掘試験(11-143)及び平成 21 年度科研費基盤研究(B)(21320095)により実施された。

[†] 〒658-0073 神戸市東灘区岡本 8-9-1, t-kitamu@konan-u.ac.jp,
<http://basil.is.konan-u.ac.jp/>